

# 佐世小学校 学校経営構想

## 今年度の重点



**学校教育目標**  
**夢をもち、自分のよさを発揮して、たくましく生き抜く子どもの育成**  
 ～自己実現・地域貢献～

■「佐世を愛する子」をめざして

(1) **地域を知り、地域と関わり、地域で学ぶ学習を進める**  
 ・総合的な学習の時間等を通して、ねらいを明確にした体験的な活動や、地域の人との対話の機会を充実させ、自分の考えを広げ広める学習を展開する(発信力)  
 ・地域コーディネーターと連携し、地域人材や資源から学び、生かす学習プログラムの構築  
 ・地域のために何ができるのかを考え行動することにより、故郷を大切にすることを育成する

(2) **キャリア教育の推進による『夢』発見プログラムの充実を図る**  
 ・学校運営協議会等、地域関係機関との連携の推進  
 ・保・幼・こ・小中一貫教育の推進のための研修と実践

(3) **開かれた学校づくりを進める**  
 ・学校だよりや、学級だより、HPを通じた情報発信  
 ・授業等の公開や懇談  
 ・学校評価の活用

■「考える子」をめざして

(1) **学ぶ喜び、わかる楽しさを感じることができる授業づくりに取り組む**  
 ・「聴く」「話す」力を高め、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進  
 ・授業のユニバーサルでデザイン化、視覚的な支援の工夫、学習ルールの確認  
 ・基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得

(2) **学び方を育む情報活用能力の育成をめざす(ICT活用、学校図書館活用教育)**  
 ・学校図書館活用による情報活用力の推進 (ICTの活用との併用)  
 ・読書活動の推進と文章や資料を読み取る力の育成  
 ・ICT(タブレット端末等)を活用した授業づくりの推進・深化

(3) **個に応じた学習支援を進める(特別支援教育の視点で)**  
 ・子どもの自己理解を図り、「強み」を伸ばす支援  
 ・学習に向かう体づくり  
 ・特別支援教育 CN を要に、保護者と担任、専門機関との連携を図る

■「やさしい子」をめざして

(1) **多様性を認め、進んで自己表現ができる子どもの育成をめざす**  
 ・人権教育・道徳教育をベースとした心の居場所づくり  
 ・規範意識、自己有用感を育む人間関係づくり(全校・学級・なかよし班)  
 ・「考え、議論する」道徳科の推進

(2) **よりよいふるまいの習慣化を図る**  
 ・心を伝えるあいさつ・正しい言葉遣いの定着  
 ・環境を整える後片付け(自分から進んで)  
 ・相手や場に応じた態度や話し方

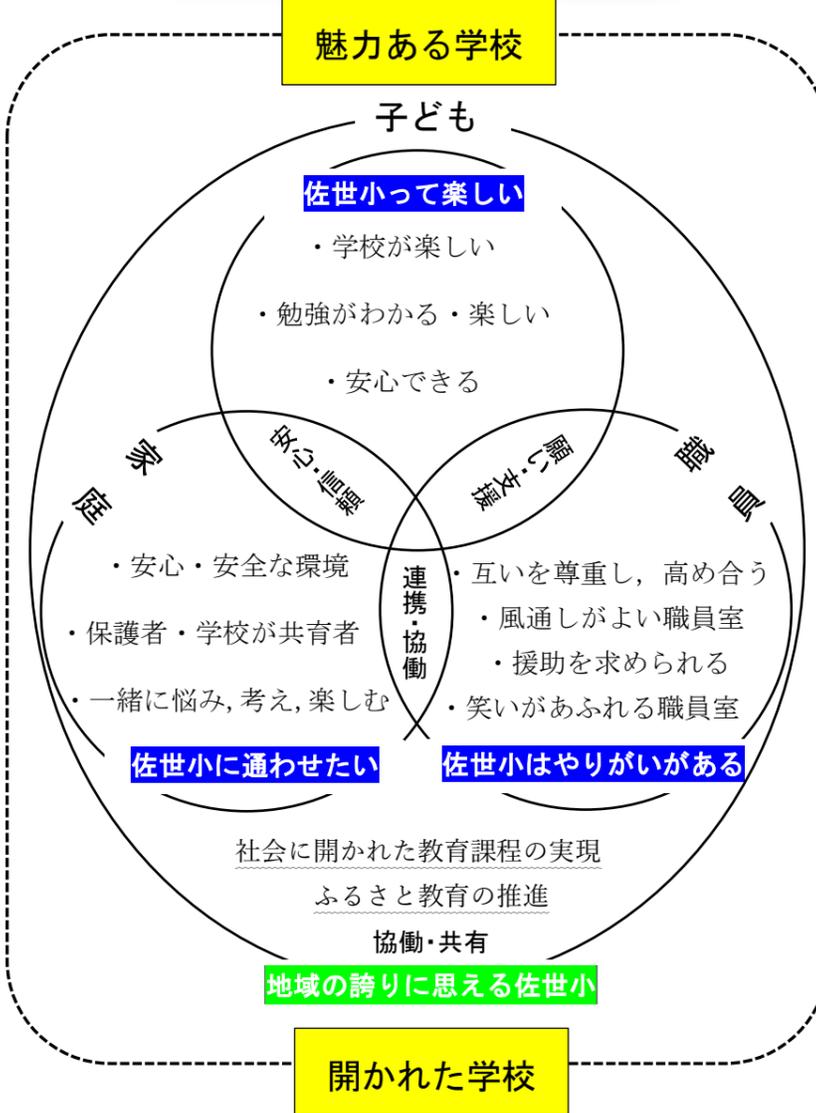
(3) **読書活動の再興と充実を図る**  
 ・読書を親しみ、読みの力を高める(学校司書の有効活用)  
 ・家庭と協働して、読書に親しむ習慣づくり(そのための仕掛けづくり)

■「たくましい子」をめざして

(1) **よりよい生活習慣の定着を図る**  
 ・自分のめあてをもって、自分で選択し実践する、セルフコントロールする力の育成  
 ・食育の推進  
 ・校内美化の推進(日常的な清掃・美化環境保全の取組、気持ちのよいきれいな学校)

(2) **体力・運動能力を高める取組の充実を図る**  
 ・「めあて」をもって取り組む体育的な活動の充実(教科体育、佐世っ子マラソン等)  
 ・遊びなど日常生活の中での運動の習慣化(外遊びの推奨)

(3) **命を大切にする安全教育・防災教育を推進する**  
 ・with コロナの取組  
 ・安全教育(事故・災害など)を推進し、自分の命は自分で守る子の育成  
 ・DC(デジタルシチズンシップ)教育の推進  
 ・危機管理マニュアルによる安全対策の徹底と教職員の「児童の命を守る」意識の徹底



全ての教育活動の基盤に人権尊重の理念あり すべては人権に通ず